



学校だより



学校教育目標

たくましく生き抜く力の
育成をめざす!

- ・自ら学び考える力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・社会性の育成

千里みらい夢学園 TEL 06-6871-0661

吹田市立竹見台中学校 FAX 06-6871-1168 令和4年9月1日発行

「ものは取りよう考えよう」プラスアルファ

校長 小林 太郎

みなさんはこの夏休み、計画通り過ごすことはできましたか。やりたいことを見つけて熱中しましたか。はたまた、テレビ見てスマホいじって寝て食ってを繰り返している間に終わってしまった人はいませんか。そして2学期が始まり不安でいっぱいの人はいないでしょうか。そのような人のモチベーションが上がるように、私はよく「ものは取りよう考えよう」「プラス思考」「気持ちの持ち方ひとつで未来は変わる」といった話をします。今回はこの「ものは取りよう考えよう」ということばをいろんな視点から見て考えたいと思います。

「ものは取りよう考えよう」とは、同じことでも気持ちの持ち方ひとつで、結果まで変わるということです。例えば、クラブの試合や発表会のとき、「チャレンジャー精神でぶつかっていこう。」「やるだけのことはやったのだから必ず結果はついてくる。」とプラスな気持ちで臨むのと、「負けたらどうしよう。間違えたらどうしよう。」と不安ばかりが先に立ってマイナスな気持ちで臨むのでは大違いだということです。だからどうせやるならプラス思考で、前向きな気持ちで、少しでも楽しんで取り組むようにしようということです。

ここまではこれまでも話したことがあります。最近、ただ単にポジティブなだけではうまくいかない場合もあると考えるようになりました。プラス思考はいいのだけれど、中には大した努力もしていないのに根拠のない自信だけがある人がときどきいます。こういう人たちには「転ばぬ先の杖」ということわざをプラスして送ります。これは転んでから杖を準備しても遅い、つまり何かに取り組むときに、事前にしっかり準備をしていれば失敗なくて済むという意味です。あらゆる場合を想定して対策を考えていれば恐れることはないのですが、先のことも考えずに気持ちだけ余裕がある人は自信を持てる根拠をつくるよう気を付けましょう。

逆に不安で不安で仕方がない、悪い方にばかり考えてしまう人には、「病(やまい)は気から」ということわざを送ります。これは病気というのは、その人の心の持ち方次第で軽くなるし重くなる。つまり「ものは取りよう考えよう」と同じような意味です。同じようなことわざがいろいろあるということは、それだけマイナス思考で損している人がいるということです。みなさんも自分の性格を見つめなおし、「明日は明日の風が吹く」くらいの気持ちで心配し過ぎず、何かをやる時前向きに考えるように心掛けましょう。

さて、あなたにはどちらのことわざが必要でしょうか。

どちらのタイプの人でもこの2学期、モチベーションをあげるヒントとして、がんばっていきましょう。

学校の様子

☆ 2学期始業式

8月25日(木)、令和4年度2学期始業式を行いました。新型コロナウイルス感染症第7波がまん延する中、昨年とは異なり、例年通り2学期を始めることができたことを嬉しく思います。2学期は、文化総合発表会、体育大会(すばふえす)と行事が多くあり、クラスの絆もより強くなることでしょう。

本校においても感染対策を徹底し、生徒のみなさんに良い学校生活を送ってもらえればとおもいます。



☆ 3年実力テスト・1,2年宿題テスト

8月26日(金)、3年生は実力テスト、1・2年生は宿題テストを行いました。3年生にとっては、進路決定に向けて、1・2年生には、夏休み学習の確認として実施しています。休み明けの竹中生、実力を発揮できたかな？



吹田市立教育センター 令和4年度 保護者講演会 『発達に課題のある子どもの支援について』

梅花女子大学 心理こども学部
心理学科 伊丹 昌一 先生



『気づきからの支援スタートブック』(明治図書)
「基礎から始めるインクルーシブ教育の実践」(明治図書)等、子ども理解と支援に係る著書多数。子育てについて多くのヒントを得ることができます。

日時 10月11日(火)午前10時～12時(9時半開場)
場所 メイシアター大ホール ※託児施設はございません。
定員 500名 ※申込数が定員をこえた場合は抽選
費用 無料

お申込み方法 (締め切り 10月4日(火)まで)

①参加申込書を下記申込先まで郵送またはFAXにて提出
(参加申込書は教育センターHPよりダウンロードしてください)

②電子申込システム(下記URL、右記QRコード)にて申込
https://s-kantan.jp/city-suita-osaka-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=2613
※参加できない場合のみ、10月6日(木)までに連絡

《申込・問合せ先》
吹田市立教育センター

電話 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
MAIL: s-educ@city.suita.osaka.jp



コロナ?と思ったら、学校に連絡・相談を

吹田市では、感染拡大防止対策を徹底した上で、新学期からも教育活動を実施いたします。本校においても、引き続き感染状況の把握に努めるとともに、その時々で最善の方策をとりながら、大切なお子様をお預かりして教育活動を行ってまいります。

大切なお友達や学校を守るために、もし、コロナかな?と思うことがあれば、学校にも連絡・相談をお願いします。

1. 症状がある場合 ⇒ 出席停止

出席停止の期間は、『治癒するまで』となります。

病院等受診し、新型コロナウイルスの診断を受けた場合は、速やかに学校にご連絡ください。

- 学校における感染拡大を防ぐ観点から、学校関係者の感染(疑い含む)状況を、正確に把握することが重要となります。感染した場合(疑い含む)は、速やかに学校に連絡してください。

2. 以下の(1)～(4)の理由で学校を休んだとき ⇒ 出席停止

(1) 発熱等のかぜ症状があるとき

欠席する場合は、必ず学校へ連絡してください。その際に、体温や症状の経過をお知らせください。

体調が悪いときは、無理をせず自宅でゆっくり休養してください。

(2) 同居家族に発熱等のかぜ症状があるとき

(3) 本人または同居家族がPCRの検査を受ける場合

(4) 保健所等に濃厚接触者として指定されたとき

本人または同居家族が、新型コロナウイルス感染症の疑いがありPCR検査を受けることになった場合、保健所等から医療機関への受診や自宅での待機を求められた場合、速やかに学校にご連絡ください。



3. 非常変災等で欠席した場合など、校長が出席しなくてもよいと認めた場合 ⇒ 出席停止

医療的ケアや基礎疾患児について登校すべきでない判断された場合や、感染が不安で休ませたい場合はご

大切な人の健康を守るために、

PCR検査等を受けることになった際の学校への報告のお願い

学校における新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、お子様並びに同居のご家族がPCR検査等を受けることになった場合は、速やかに学校へ報告いただきますようお願いいたします。

2学期も、子どもたち一人一人が安心して、安全に学校生活がおくれるよう努めてまいります。お子さまの健康状態について、また変化について、気になることがございましたら、学校にご相談ください。